

フード&テクノロジー関連 株式ファンド（資産成長型） （愛称：フードテック）

運用報告書（全体版） 第1期

（決算日 2022年1月31日）

（作成対象期間 2021年9月27日～2022年1月31日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、日本を含む世界の「フードテック」関連株式に投資し、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2021年9月27日～2026年7月30日	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	フードテック・マザーファンドの受益証券
	フードテック・マザーファンド	日本を含む世界の金融商品取引所上場および店頭登録（上場予定および店頭登録予定を含みます。）の株式（DR（預託証券）を含みます。）
組入制限	ベビーファンドの マザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの 株式組入上限比率	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

◇TUZ0346120220131◇

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9：00～17：00）
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

<3461>

設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 分 配 金	期 騰 落 中 率			
1 期末 (2022年1月31日)	円 8,722	円 0	% △12.8	% 95.6	% -	百万円 7,728

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 株式および株式先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

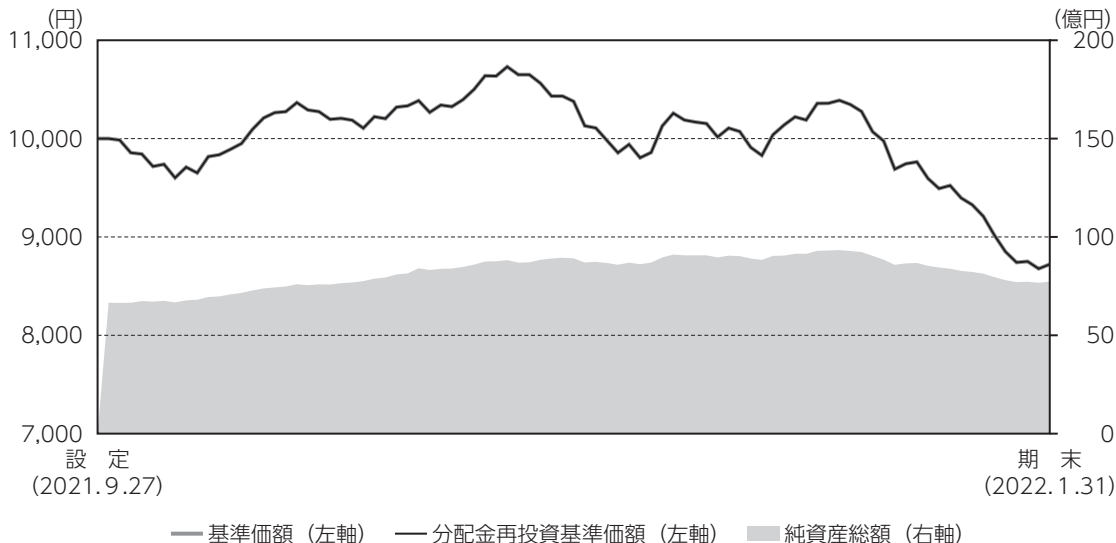
(注3) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

(注4) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

*分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■基準価額・騰落率

設定時：10,000円

期末：8,722円（分配金0円）

騰落率：△12.8%（分配金込み）

■基準価額の主な変動要因

米ドルなどが円に対して上昇（円安）したことはプラス要因となりましたが、米国の金融引き締め観測を背景にハイテク銘柄が売りに押される中、保有する「フードテック（FoodTech）」関連株式が下落したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※「フードテック（FoodTech）」は、食（Food）とテクノロジー（Technology）を組み合わせた造語です。食と日々進歩するテクノロジーを融合させ、イノベーションを起こす新たなビジネス領域を意味します。

フード&テクノロジー関連株式ファンド（資産成長型）

年 月 日	基 準	価 額		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
		騰 落 率			
(期首) 2021年 9 月27日	円 10,000	% -		% -	% -
9 月末	9,843	△ 1.6		96.5	-
10月末	10,223	2.2		98.5	-
11月末	10,108	1.1		98.0	-
12月末	10,389	3.9		99.3	-
(期末) 2022年 1 月31日	8,722	△12.8		95.6	-

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2021.9.27~2022.1.31)

■世界株式市況

世界株式市況は下落しました。

世界株式市況は、当作成期首から2021年11月にかけて、米国の債務上限が引き上げられたことや良好な企業決算発表が好感されたことなどから上昇しました。12月に入ると、新型コロナウイルスのオミクロン株の感染拡大により欧州で行動制限措置が強化されたことや、米国で大型歳出法案の成立が不確実になったことを受け、下落しました。その後は、デルタ株と比べてオミクロン株の重症化率は低いのではないかとの見方が広がり懸念が後退したことや、F O M C（米国連邦公開市場委員会）を無難に通過したことを受け、株価は反発しました。2022年1月から当作成期末にかけては、インフレ懸念や米国の金融政策に対する不透明感などから、軟調に推移しました。

■為替相場

為替相場はおおむね円安となりました。

為替相場は、当作成期首より2021年10月上旬にかけて、米国の利上げ観測の高まりなどから米ドル中心に上昇しました。10月中旬以降は、各国の新型コロナウイルスの新規感染者数の動向や各国の金融政策の方向性の違いなどから米ドルは対円で横ばい推移となった一方で、ユーロは下落（円高）推移となりました。12月末にかけては、新型コロナウイルスのオミクロン株に対する過度の懸念が後退したことやF O M C（米国連邦公開市場委員会）を無難に通過したことから、円安基調で推移しました。当作成期末にかけては、株式市場の下落からリスク回避姿勢が強まり円高になる場面もありましたが、F O M Cの結果を受けて米国の金融引き締めが進むとの見方が強まったことや日米の金融政策の方向性の違いから、米ドルが買われました。

ポートフォリオについて

(2021.9.27~2022.1.31)

■当ファンド

「フードテック・マザーファンド」の受益証券を通じて、日本を含む世界の「フードテック（FoodTech）」関連株式に投資し、信託財産の成長をめざしました。

■フードテック・マザーファンド

日本を含む世界の株式の中から「フードテック（FoodTech）」に関連すると考えられる企業を選定し、各銘柄のテーマ関連事業の売上高やテーマ関連事業売上高の総売上高に占める比率の見通し、テーマ関連銘柄としての代表性などを考慮して、ポートフォリオを構築しました。個別銘柄では、ZOETIS INC（米国）、DEERE & CO（米国）、MIDDLEBY CORP（米国）などを組入上位としました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期は、分配対象額が計上できなかったため、収益分配を見送らせていただきました。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項 目	当 期	
	2021年9月27日 ～2022年1月31日	
当期分配金（税込み）（円）	—	
対基準価額比率（％）	—	
当期の収益（円）	—	
当期の収益以外（円）	—	
翌期繰越分配対象額（円）	—	

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

■当ファンド

「フードテック・マザーファンド」の受益証券を通じて、日本を含む世界の株式の中から「フードテック（FoodTech）」関連株式に投資し、信託財産の成長をめざします。

■フードテック・マザーファンド

日本を含む世界の株式の中から「フードテック（FoodTech）」に関連すると考えられる企業を選定し、各銘柄のテーマ関連事業の売上高やテーマ関連事業売上高の総売上高に占める比率の見通し、テーマ関連銘柄としての代表性などを考慮して、ポートフォリオを構築します。

1万口当りの費用の明細

項 目	当期 (2021.9.27~2022.1.31)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	49円	0.490%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は9,998円です。
（投 信 会 社）	(21)	(0.210)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(27)	(0.268)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(1)	(0.011)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	19	0.185	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株 式）	(19)	(0.185)	
有 価 証 券 取 引 税	7	0.069	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株 式）	(7)	(0.069)	
そ の 他 費 用	1	0.013	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(1)	(0.010)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0.001)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	76	0.757	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

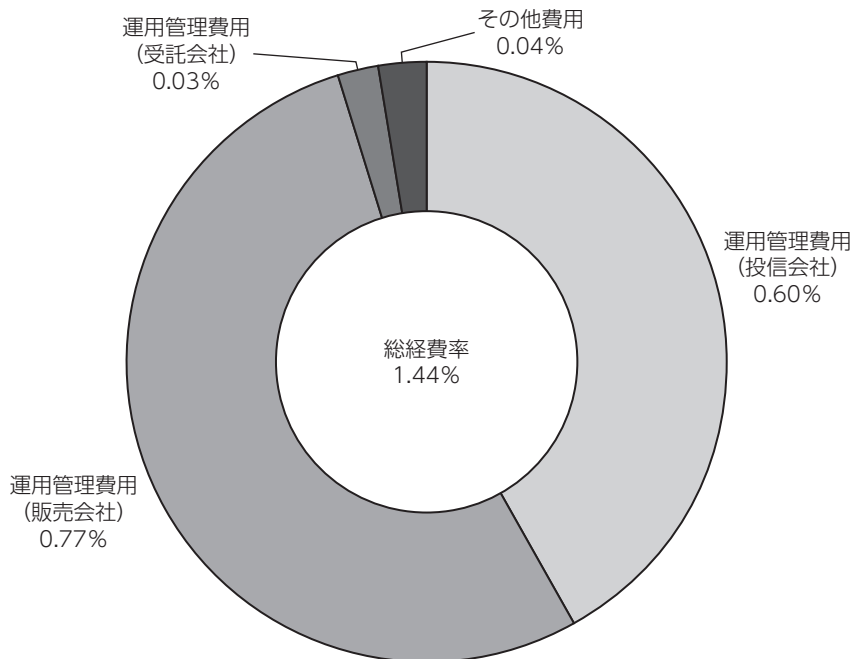
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.44%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2021年9月27日から2022年1月31日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
フードテック・マザーファンド	6,937,562	9,243,400	311,469	415,800

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2021年9月27日から2022年1月31日まで)

項 目	当 期
	フードテック・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	14,786,565千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	8,021,281千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.84

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	当 期 末	
	□ 数	評 価 額
	千□	千円
フードテック・マザーファンド	6,626,093	7,698,858

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2022年1月31日現在

項 目	当 期 末
	評 価 額 比 率
	千円 %
フードテック・マザーファンド	7,698,858 99.0
コール・ローン等、その他	81,634 1.0
投資信託財産総額	7,780,492 100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、1月31日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=115.44円、1香港ドル=14.81円、1イギリス・ポンド=154.72円、1スイス・フラン=124.00円、1ノルウェー・クローネ=12.87円、1フィリピン・ペソ=2.253円、1インド・ルピー=1.55円、1オフショア人民元=18.136円、1ユーロ=128.66円です。

(注3) フードテック・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(7,796,289千円)の投資信託財産総額(7,951,721千円)に対する比率は、98.0%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2022年1月31日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	7,780,492,340円
コール・ローン等	81,634,104
フードテック・マザーファンド(評価額)	7,698,858,236
(B) 負債	52,113,403
未払解約金	11,710,709
未払信託報酬	40,245,550
その他未払費用	157,144
(C) 純資産総額(A - B)	7,728,378,937
元本	8,860,477,111
次期繰越損益金	△1,132,098,174
(D) 受益権総口数	8,860,477,111口
1万口当り基準価額(C / D)	8,722円

*設定時における元本額は6,656,952,457円、当作成期間中における追加設定元本額は3,021,452,389円、同解約元本額は817,927,735円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は8,722円です。

*当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は1,132,098,174円です。

■損益の状況

当期 自2021年9月27日 至2022年1月31日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 3,782円
受取利息	226
支払利息	△ 4,008
(B) 有価証券売買損益	△1,132,832,702
売買益	20,001,539
売買損	△1,152,834,241
(C) 信託報酬等	△ 40,402,694
(D) 当期損益金(A + B + C)	△1,173,239,178
(E) 追加信託差損益金	41,141,004
(配当等相当額)	(△ 481)
(売買損益相当額)	(41,141,485)
(F) 合計(D + E)	△1,132,098,174
次期繰越損益金(F)	△1,132,098,174
追加信託差損益金	41,141,004
(配当等相当額)	(△ 481)
(売買損益相当額)	(41,141,485)
繰越損益金	△1,173,239,178

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しておりません。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	0
(d) 分配準備積立金	0
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	0
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	0
(h) 受益権総口数	8,860,477,111口

フードテック・マザーファンド

運用報告書 第2期（決算日 2022年1月31日）

（作成対象期間 2021年2月2日～2022年1月31日）

フードテック・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

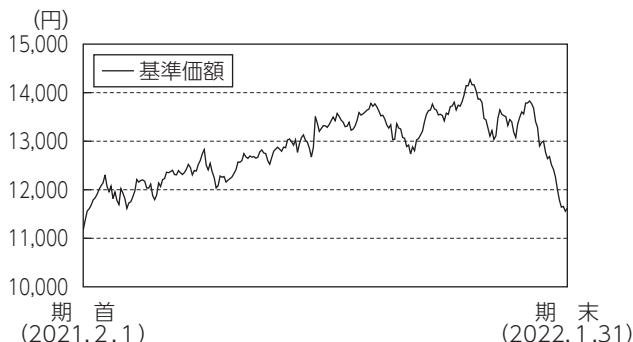
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	日本を含む世界の金融商品取引所上場および店頭登録（上場予定および店頭登録予定を含みます。）の株式（DR（預託証券）を含みます。）
株式組入制限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準価額 円	騰落率 %	株式比率 %	株式先物率 %
(期首) 2021年 2月 1日	11,172	-	99.5	-
2月末	11,778	5.4	99.5	-
3月末	12,209	9.3	99.4	-
4月末	12,826	14.8	99.5	-
5月末	12,567	12.5	99.5	-
6月末	12,879	15.3	99.5	-
7月末	13,320	19.2	99.6	-
8月末	13,598	21.7	99.6	-
9月末	13,060	16.9	97.5	-
10月末	13,578	21.5	98.7	-
11月末	13,440	20.3	98.2	-
12月末	13,829	23.8	99.5	-
(期末) 2022年 1月31日	11,619	4.0	95.9	-

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。
 (注3) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：11,172円 期末：11,619円 騰落率：4.0%

【基準価額の主な変動要因】

保有する「フードテック (FoodTech)」関連株式が下落したことはマイナス要因となりましたが、米ドルなどが円に対して上昇 (円安) したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※「フードテック (FoodTech)」は、食 (Food) とテクノロジー (Technology) を組み合わせた造語です。食と日々進歩するテクノロジーを融合させ、イノベーションを起こす新たなビジネス領域を意味します。

◆投資環境について

○世界株式市況

世界株式市況は上昇しました。

世界株式市況は、2021年3月に米国で追加経済対策が発表されたことや、新型コロナウイルスのワクチンの接種が進み6月にかけて新規感染者数が大幅に減少したこと、堅調な経済指標の発表が続いたことなどにより、当作成期首から上昇推移となりました。その後は、世界的にインフレ懸念が台頭したことや米国の金融緩和縮小の早期化観測が高まり金利上昇が嫌気されたこと、米国連邦政府の

債務上限問題および増税に対する不透明感が高まったことなどから、9月末にかけて株価は下落しました。10月に入ると、債務上限が引き上げられたことや良好な企業決算発表が好感されたことなどから、株価は再び上昇に転じました。12月に入ると、新型コロナウイルスのオミクロン株の感染拡大により欧州で行動制限措置が強化されたことや、米国において大型歳出法案の成立が不確実になったことを受け、下落しました。その後、デルタ株と比べてオミクロン株の重症化率は低いのではないかとの見方が広がり懸念が後退したことや、F O M C (米国連邦公開市場委員会) を無難に通過したことを受け、株価は反発しました。2022年1月から当作成期末にかけては、インフレ懸念や米国の金融政策に対する不透明感などから、軟調に推移しました。

○為替相場

為替相場は対円で上昇しました。

為替相場は、当作成期首より、米国の経済回復期待が高まったことや世界的にワクチン接種が進み新型コロナウイルスの感染状況が改善傾向にあったことなどから、市場のリスク選好姿勢が強まり、円安傾向となりました。2021年4月以降は、各国の新規感染者数の動向や各国の金融政策への思惑に影響されて投資通貨はまちまちな動きとなりました。9月には、米国の利上げ観測の高まりなどから米ドル中心に投資通貨は上昇しましたが、10月中旬以降は、各国の新規感染者数の動向や各国の金融政策の方向性の違いなどから、米ドルは対円で横ばい推移となった一方で、ユーロは下落 (円高) 推移となりました。12月末にかけては、新型コロナウイルスのオミクロン株に対する過度の懸念が後退したことやF O M C (米国連邦公開市場委員会) を無難に通過したことから、円安基調で推移しました。当作成期末にかけては、株式市場の下落からリスク回避姿勢が強まり円高になる場面もありましたが、F O M Cの結果を受けて米国の金融引き締めが進むとの見方が強まったことや日米の金融政策の方向性の違いから、米ドルが買われました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

日本を含む世界の株式の中から「フードテック (FoodTech)」に関連すると考えられる企業を選定し、各銘柄のテーマ関連事業の売上高やテーマ関連事業売上高の総売上高に占める比率の見通し、テーマ関連銘柄としての代表性などを考慮して、ポートフォリオを構築します。

◆ポートフォリオについて

日本を含む世界の株式の中から「フードテック (FoodTech)」に関連すると考えられる企業を選定し、各銘柄のテーマ関連事業の売上高やテーマ関連事業売上高の総売上高に占める比率の見通し、テーマ関連銘柄としての代表性などを考慮して、ポートフォリオを構築しました。個別銘柄では、ZOETIS INC (米国)、DEERE & CO (米国)、MIDDLEBY CORP (米国)などを組入上位としました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標標準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

日本を含む世界の株式の中から「フードテック (FoodTech)」に関連すると考えられる企業を選定し、各銘柄のテーマ関連事業の売上高やテーマ関連事業売上高の総売上高に占める比率の見通し、テーマ関連銘柄としての代表性などを考慮して、ポートフォリオを構築します。

■ 1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料 (株式)	59円 (59)
有価証券取引税 (株式)	22 (22)
その他費用 (保管費用) (その他)	5 (4) (0)
合計	85

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

株式

(2021年2月2日から2022年1月31日まで)

	買付		売付		
	株数	金額	株数	金額	
外	アメリカ	百株 4,408.14 (-)	千アメリカ・ドル 55,390 (-)	百株 1,588.82	千アメリカ・ドル 12,871
	香港	百株 1,442 (-)	千香港ドル 37,304 (-)	百株 211	千香港ドル 4,875
	イギリス	百株 4,458.6 (-)	千イギリス・ポンド 3,219 (-)	百株 4,478.5	千イギリス・ポンド 3,153
	スイス	百株 1,135.95 (-)	千スイス・フラン 6,726 (-)	百株 1,130.45	千スイス・フラン 4,101

■ 主要な売買銘柄

株式

(2021年2月2日から2022年1月31日まで)

当					期				
買		付			売		付		
銘柄	柄	株数	金額	平均単価	銘柄	柄	株数	金額	平均単価
		千株	千円	円			千株	千円	円
ZOETIS INC (アメリカ)		28.76	651,515	22,653	SIG COMBIBLOC GROUP AG (スイス)		112.715	337,555	2,994
JUBILANT FOODWORKS LTD (インド)		100.92	621,910	6,162	GENUS PLC (イギリス)		36.21	302,310	8,348
DOMINO'S PIZZA INC (アメリカ)		10.636	587,817	55,266	DOORDASH INC - A (アメリカ)		19.63	297,648	15,162
DEERE & CO (アメリカ)		13.85	561,460	40,538	ZOMATO LTD (インド)		1,802	272,818	151
NUTRIEN LTD (カナダ)		72.01	553,853	7,691	YUM CHINA HOLDINGS INC (アメリカ)		41.45	254,003	6,127
TRIMBLE INC (アメリカ)		55.86	543,991	9,738	JUBILANT FOODWORKS LTD (インド)		42.1	240,065	5,702
MEITUAN-CLASS B (ケイマン諸島)		144.2	541,175	3,752	DELIVEROO PLC (イギリス)		410.5	178,138	433
KONINKLIJKE DSM NV (オランダ)		22.74	530,211	23,316	OLO INC - CLASS A (アメリカ)		54.1	174,985	3,234
MIDDLEBY CORP (アメリカ)		25.333	514,689	20,316	GIVAUDAN-REG (スイス)		0.33	168,908	511,843
CHIPOTLE MEXICAN GRILL INC (アメリカ)		2.415	508,765	210,669	DOMINO'S PIZZA INC (アメリカ)		3.053	164,005	53,719

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

		買付		売付	
		株数	金額	株数	金額
外	ノルウェー	百株 738.95 (-)	千ノルウェー・クローネ 36,570 (-)	百株 26.55	千ノルウェー・クローネ 1,273
	フィリピン	百株 91,200 (-)	千フィリピン・ペソ 165,508 (-)	百株 -	千フィリピン・ペソ -
	インド	百株 19,029.2 (-)	千インド・ルピー 690,916 (-)	百株 18,441	千インド・ルピー 332,917
	中国	百株 - (-)	千オフショア人民元 - (-)	百株 163	千オフショア人民元 196
	ユーロ (オランダ)	百株 227.4 (-)	千ユーロ 4,070 (-)	百株 4.6	千ユーロ 80
	ユーロ (ドイツ)	百株 1,399.05 (-)	千ユーロ 9,773 (-)	百株 94.67	千ユーロ 965
	ユーロ (その他)	百株 5 (-)	千ユーロ 3 (-)	百株 102.58	千ユーロ 63
	ユーロ (ユーロ通貨計)	百株 1,631.45 (-)	千ユーロ 13,847 (-)	百株 201.85	千ユーロ 1,109
	国				

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
外国株式

銘柄	期首		期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千円	千円	
DOMINO'S PIZZA INC	1.29	77.12	3,401	392,619	一般消費・サービス
MIDDLEBY CORP	4.19	256.06	4,662	538,191	資本財・サービス
DEERE & CO	2.38	140	5,233	604,104	資本財・サービス
CHIPOTLE MEXICAN GRILL INC	—	17.25	2,432	280,782	一般消費・サービス
ZOETIS INC	3.2	271.37	5,299	611,815	ヘルスケア
MCDONALD'S CORP	2.17	161.25	4,129	476,703	一般消費・サービス
YUM CHINA HOLDINGS INC	11.2	—	—	—	一般消費・サービス
CORTEVA INC	8.4	816	3,872	447,068	素材
NUTRIEN LTD	—	573	3,929	453,636	素材
WALMART INC	2.9	—	—	—	生活必需品
ECOLAB INC	—	112	2,084	240,600	素材
TRIMBLE INC	10.6	445.95	3,133	361,701	情報技術
STARBUCKS CORP	4.35	—	—	—	一般消費・サービス
アメリカ・ドル 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	50.68 10銘柄	2,870 10銘柄	38,177 4,407,225	<56.4%>
(香港)	百株	百株	千香港ドル	千円	
MEITUAN-CLASS B	14	1,245	25,896	383,519	一般消費・サービス
香港ドル 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	14 1銘柄	1,245 1銘柄	25,896 383,519	< 4.9%>
(イギリス)	百株	百株	千イリス・ポンド	千円	
OCADO GROUP PLC	11.4	—	—	—	生活必需品
GENUS PLC	8.5	—	—	—	ヘルスケア
イギリス・ポンド 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	19.9 2銘柄	— —	— —	< —>
(スイス)	百株	百株	千スイス・フラン	千円	
GIVAUDAN-REG	—	5.5	2,099	260,387	素材
スイス・フラン 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	— 1銘柄	5.5 1銘柄	2,099 260,387	< 3.3%>
(ノルウェー)	百株	百株	千ノルウェー・クローネ	千円	
TOMRA SYSTEMS ASA	10.4	733.8	31,406	404,203	資本財・サービス
YARA INTERNATIONAL ASA	11	—	—	—	素材
ノルウェー・クローネ 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	21.4 2銘柄	733.8 1銘柄	31,406 404,203	< 5.2%>
(フィリピン)	百株	百株	千フィリピン・ペソ	千円	
MONDE NISSIN CORP	—	91,200	148,291	334,174	生活必需品
フィリピン・ペソ 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	— 1銘柄	91,200 1銘柄	148,291 334,174	< 4.3%>
(インド)	百株	百株	千インド・ルピー	千円	
JUBILANT FOODWORKS LTD	8.1	596.3	197,053	305,432	一般消費・サービス
インド・ルピー 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	8.1 1銘柄	596.3 1銘柄	197,053 305,432	< 3.9%>
(中国)	百株	百株	千オフショア 人民元	千円	
BLUESTAR ADISSEO CO-A	163	—	—	—	素材
オフショア人民元 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	163 1銘柄	— —	— —	< —>
ユーロ (オランダ)	百株	百株	千ユーロ	千円	
KONINKLIJKE DSM NV	3.2	226	3,715	478,028	素材
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	3.2 1銘柄	226 1銘柄	3,715 478,028	< 6.1%>

銘柄	期首		期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
ユーロ (ドイツ)	百株	百株	千ユーロ	千円	
GEA GROUP AG	—	918	3,749	482,360	資本財・サービス
DELIVERY HERO SE	5.45	170.83	1,084	139,478	一般消費・サービス
SYMRISE AG	—	221	2,326	299,266	素材
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	5.45 1銘柄	1,309.83 3銘柄	7,159 921,105	<11.8%>
ユーロ (その他)	百株	百株	千ユーロ	千円	
MAREL HF	97.58	—	—	—	資本財・サービス
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	97.58 1銘柄	— —	— —	< —>
ユーロ通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	106.23 3銘柄	1,535.83 4銘柄	10,874 1,399,134	<17.9%>
ファンダ合計	株数、金額 銘柄数<比率>	383.31 20銘柄	98,186.43 19銘柄	7,494,077 95.9%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2022年1月31日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
株式	千円 7,494,077	% 94.2
コール・ローン等、その他	457,644	5.8
投資信託財産総額	7,951,721	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、1月31日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=115.44円、1香港ドル=14.81円、1イギリス・ポンド=154.72円、1スイス・フラン=124.00円、1ノルウェー・クローネ=12.87円、1フィリピン・ペソ=2.253円、1インド・ルピー=1.55円、1オフショア人民元=18.136円、1ユーロ=128.66円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産 (7,796,289千円) の投資信託財産総額 (7,951,721千円) に対する比率は、98.0%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2022年1月31日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	8,099,025,353円
コール・ローン等	325,830,794
株式(評価額)	7,494,077,328
未収入金	277,029,232
未収配当金	2,087,999
(B) 負債	288,054,358
未払金	288,054,358
(C) 純資産総額(A - B)	7,810,970,995
元本	6,722,749,386
次期繰越損益金	1,088,221,609
(D) 受益権総口数	6,722,749,386口
1万口当り基準価額(C/D)	11,619円

*期首における元本額は98,438,684円、当作成期間中における追加設定元本額は6,937,562,699円、同解約元本額は313,251,997円です。

*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

 フードテック・オープン 96,655,715円
 フード&テクノロジー関連株式ファンド(資産成長型) 6,626,093,671円

*当期末の計算口数当りの純資産額は11,619円です。

■損益の状況

当期 自2021年2月2日 至2022年1月31日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	12,223,437円
受取配当金	12,236,646
受取利息	752
支払利息	△ 13,961
(B) 有価証券売買損益	△1,135,352,819
売買益	323,310,266
売買損	△1,458,663,085
(C) その他費用	△ 1,276,054
(D) 当期損益金(A + B + C)	△1,124,405,436
(E) 前期繰越損益金	11,537,747
(F) 解約差損益金	△ 104,748,003
(G) 追加信託差損益金	2,305,837,301
(H) 合計(D + E + F + G)	1,088,221,609
次期繰越損益金(H)	1,088,221,609

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。